

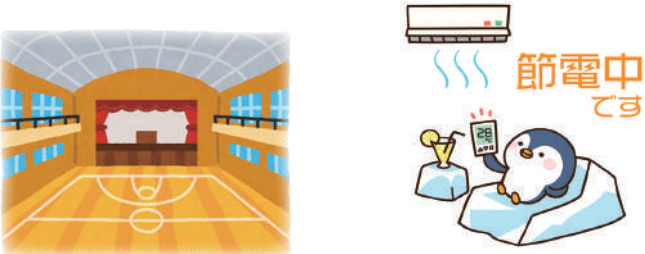
3月定例議会への取り組み

予算審議

令和5年度一般会計予算

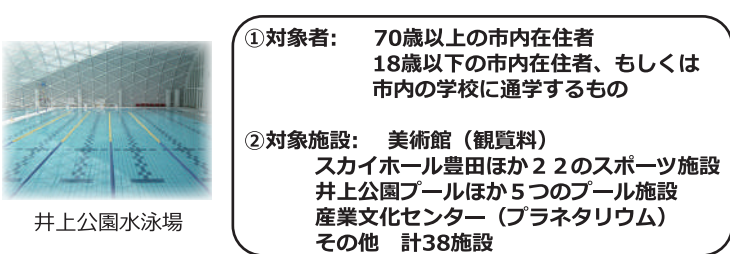
令和5年度の注目すべき施策を紹介します！

1. 小中学校の体育館の暑さ対策に向けた基礎調査



学校現場で夏季の熱中症対策が児童生徒・教職員に大きな負担となり、十分な体育授業ができていないことから、エアコン等の暑さ対策に向けた基礎調査を実施します。

2. 70歳以上、及び18歳以下の公共施設使用料の無料化



高齢者の生きがい、健康づくりへの支援、また子ども達が学びや体験を通じて豊かな人間性を培ってもらうことを目的に市内の公共施設の料金を無料にします。

3. 小学校における少人数学級の拡大



豊田市の学級編成（赤字は市独自で上乗せ）

小学校		
1・2年生	30人	（県基準35人）
3年生	35人→30人	（県基準35人）
4年生	35人	（県基準35人）
5・6年生	40人	（県基準40人）
中学校		
1年生	35人	（県基準35人）
2年生	35人	（県基準40人）
3年生	35人	（県基準40人）

既に実施している小学1・2年生に加え、小学3年生についても30人学級を施行実施し、きめ細かな教育の充実を推進します。

4. 带状疱疹へのワクチン補助



- ①条件 50歳以上の市民
- ②補助率 1/2
- ③種類 シングリックス（2回接種）
ビケン（1回接種）

50歳代から急激に発症率が高まる带状疱疹のワクチン接種費用の一部助成をすることで、感染症の発生及び蔓延の防止に加え、後遺症などの不安の解消を図ります。

3. LED照明の買い替え支援（家庭向け）



- ①条件
複数の購入
＊LED電球は対象外
市内の販売店での購入
- ②補助率 1/2の範囲
- ③申請
領収書orレシート、
買い替え前の照明の写真

市民生活に影響を及ぼす電気代の高騰に対する支援を、カーボンニュートラルの取組に併せて推進します。

4. 省エネ生産設備の更新支援（中小企業向け）



- ①対象者
製造業に属する事業を営む方
- ②補助対象事業
工作機械、プレス機械など
- ②補助金額
対象経費の1/2上限3000万円

＊SDGs認証制度取得により補助率、上限が更に上乗せされます。

急速に進展する脱炭素の潮流に対応するため、省エネ性能の優れた生産設備の更新を支援し、地域産業の競争力の維持・向上を図ります。



皆様の声を市政に！

鈴木 たかひで

Vol.31

ヤル気！
元気！
鈴木！

春陽の候、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

私が議員として活動させていただくようになり、2期8年が過ぎようとしています。これも皆様のお支えあってこそと心より感謝申し上げます。

これまで住民サービスの向上に向けて真摯に取り組んだ一方で、豊田市を取り巻く諸課題もいまだ多く存在すると捉えています。また、市の強みである産業の転換期において将来の不確実性は増しており、行政の果たすべき役割も更に大きくなると捉えています。

今後も感謝と謙虚、真面目な気持ちを忘れず、更なる住民福祉の向上とそれを支える地域産業の発展との好循環を目指して取り組みます。

春光うららかな好季節、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

活動を写真で報告します！



市長から政策要望に対する回答を受け意見交換しました。



「二十歳のつどい」にて実行委員の皆さんと。



「自動車総連代表者のつどい」にて決意表明。



ボランティア風景。私は伐採した竹の運搬係です。



「とよたビジネスフェア」にて空飛ぶクルマに乗ってパチリ。



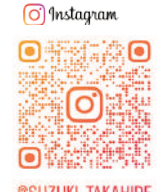
「暮らしの相談」の現地確認。お気軽にご相談ください。



日頃ご支援を頂く皆様への活動報告。写真以外にも多くの皆様にお世話になっています。

◆鈴木たかひでへ皆様のご意見・ご要望・困りごとをお寄せください。

事務所：豊田鉄工労働組合内
住所：豊田市細谷町4丁目50番地 Tel/Fax:0565-28-8437
自宅：豊田市西広瀬町登り256番地 Tel:090-3453-5316



Instagram @SUZUKI_TAKAHIDE



facebook



日々の活動はこちらから！

2期目4年間の活動の振り返り ～ 今後に向けて取り組みたいことを報告します！

議会での活動

所属した常任委員会や特別委員会で取り組んだ内容を報告します。環境や安全など生活に密着した課題解決や、議会・行政のデジタル化に取り組みました

令和元年度

★環境福祉委員会

環境福祉委員会としてカーボンニュートラルなど、環境問題に対する取組や、地域医療センターの再編をはじめとする福祉・医療の充実に取り組みました。

令和2年度

★地域生活委員会（副委員長）

令和2年度、3年度に所属した地域生活委員会では市民の安全を守る取り組みとして防災・消防や交通安全に取り組みました。特に消防団の活動において慣習にとられない効率化、交通安全に対しては先端技術を活用した交通安全施設の充実に取り組みました。

令和3年度

★地域生活委員会

★議会情報戦略推進特別委員会（副委員長）

地域生活委員会として市民の安全・安心に努めるほか、議会情報戦略推進特別委員会では、副委員長として議会におけるDXを推進しました。これにより、コストの高い従来型機器の廃止や、グループウェアの導入等が決まり、より迅速な情報展開につなげ開かれた議会に貢献しました。

令和4年度

★産業建設委員会

★予算決算委員会（副委員長）

産業建設委員会として、コロナ禍やエネルギーコスト高で苦しむ商業・産業に対するの行政支援に重点的に取り組みました。また、予算決算委員会では副委員長として貴重な税金の効果的な使い道に取り組みました。

一般質問

一般質問は法定会議として位置づけられた場で、議員の考えや要望を行政に伝え、行政の対応や考えを正式に質問する政策実現に向けた有効な手段の一つです。この4年間で行った質問を報告します。



令和元年度

★地震につよい豊田市をめざして（6月議会）

熊本地震の課題や反省点を調査し、車中泊、復旧体制、女性や災害弱者に対する支援充実を求めました。

★誰一人取り残さない不登校支援（3月議会）

近年増加し続ける不登校支援を訴え、居場所の確保として通所施設の増設、別室登校の支援、中学卒業後の継続した支援を求めました。この質問をきっかけに現在、支援施策が充実しつつあると自負しています。

令和2年度

★コロナを契機とした新たな社会の構築（9月議会）

コロナを契機に進んだデジタル技術の推進を目指し、市内企業に対するデジタル化支援、入院・不登校児童生徒に対するオンライン授業、市内のキャッシュレス決済の導入を求めました

★環境変化に適應する防災対策（3月議会）

コロナ禍における防災対策の適應を目的として、避難所の適正配置や避難所外避難への支援の充実の他、土砂災害危険箇所への対応を求めました。

令和3年度

★ソーシャルインパクトボンドへの取組（6月議会）

★ふるさと納税への取組（6月議会）

限られた財源を効果的に活用することを目的に、民間の資金とノウハウを活用した手法であるソーシャルインパクトボンドの拡大。財源確保を目的としたふるさと納税への取組推進を求めました。

★交通事故のないまち、豊田市をめざして（12月議会）

痛ましい交通事故削減を目的に、「道路環境の整備」「交通安全思想の徹底」「先端技術の活用」を軸に効果的な事故防止対策の推進を求めました。

令和4年度

★産業支援への取り組み（6月議会）

カーボンニュートラルに関する市内企業への補助制度を提言し、豊田市省エネ補助金の設立につなげました、また人材不足や産業誘致や立地整備などに対する行政施策を求めました。

★障がい福祉の強化・充実（12月議会）

だれもが安心して自分らしく生きられる共生社会の実現を目指し、児童精神医療の不足への対応や県立三好特別支援学校の教室不足の解消として、豊田市内に特別支援学校の建設を求めました。

成果（政策制度）

これまで取り組んだ活動、及び一般質問や会派の政策要望等を通じて推進した内容や実現した成果を報告します。

★子育て・教育



- ・各種不登校支援（通所施設の増設）
- ・デジタルドリルの導入
- ・スクールカウンセラーの増員
- ・こども食堂運営への支援
- ・公立こども園へのICT導入

★福祉・医療



- ・8050問題への取り組み推進
- ・介護予防の強化「ずっと元気!プロジェクト」
- ・障がい者への訪問看護事業の支援
- ・高校生・大学生の入院費無償化
- ・豊田地域医療センター再整備

★安全・安心



- ・感染症対策を踏まえた避難所運営体制の見直し
- ・車中泊等、避難所外避難への支援体制の強化
- ・消防団の負担軽減を目的とした活動の見直し
- ・防災ラジオの購入補助

★産業支援



- ・カーボンニュートラルに関する支援（省エネ設備導入への補助、他）
- ・高速道路インターチェンジ周辺の産業用地創出
- ・中小企業のデジタル化に対する支援
- ・花本工業団地の拡張と企業誘致
- ・企業立地にかかる投資と雇用への奨励金

★行財政改革



- ・事務効率化を目的とした市の業務システム等の整備
- ・成果報酬型民間活用（SIB）の導入
- ・庁内主要窓口におけるキャッシュレス決済の導入
- ・デジタル技術を活用した窓口支援システムの導入

★まちの魅力向上



- ・公共施設等における無料公衆無線LAN（toyota free-wifi）の整備
- ・商業施設の充実にもつれた取り組み推進
- ・大規模イベントの誘致
- ・民間活力を活かした鞍ヶ池公園の整備

今後取り組みたい事

豊田市が魅力的なまちであり続けるために「持続可能な将来を見据えた投資」「まちの魅力向上」「効率的な財政運営」の視点が必要であると思います。この3つ視点を軸に、以下5つの政策に取り組んでいきます！

「持続可能な将来を見据えた投資」

「まちの魅力向上」

「効率的な財政運営」

★政策1

ひとが輝くまちをめざします！

- ・子育て・教育環境の充実に取り組みます
- ・障がい者支援の強化にとりくみます
- ・医療・介護環境の整備に取り組みます

★政策3

住んで楽しい魅力あるまちをめざします！

- ・スポーツ・文化イベントの開催・誘致に取り組みます
- ・商業・観光施設の充実に取り組みます

★政策5

ムダのない元気なまちをめざします！

- ・行財政運営の効率化に取り組みます。
- ・市内企業の競争力強化を後押しします。

★政策2

安全・安心なまちをめざします！

- ・防災・防犯対策の強化に取り組みます
- ・安全な交通環境整備に取り組みます

★政策4

環境にやさしいまちをめざします！

- ・再生可能エネルギーの普及に取り組みます
- ・水素自動車、EVの普及を推進し、インフラ整備に取り組みます

ヤル気！
元気！
鈴木！

暮らしの相談

「暮らしの相談」として頂いた相談や要望について、迅速に対応しました。また、希望に沿った対応が出来ない場合でも丁寧に説明することを心掛けました。

カーブミラーの2面化



道路の舗装整備



ガードレールの整備

